

令和 7 年 8 月 19 日 (火)

安浦中学校防災学習(1 年生)

安浦中学校では、1 年生の防災教育として、自衛隊広島地方協力本部呉地域事務所の隊員の方々にお越しいただき、災害に備えるための特別授業を実施しました。

まず、近年日本各地で発生した地震や豪雨災害などの事例を写真や映像を交えてご講話いただきました。西日本豪雨や東日本大震災といった実際に自衛隊が活動された災害の経験談を通じて、災害の恐ろしさや、いかに自分の命を守る行動をとるべきかについての話を聞きました。
生徒たちは真剣に耳を傾けました。



講話の後は、いざという時に役立つ実践的な訓練です。万が一の事態に備え、自衛隊員の方から直接、災害時に役立つロープワークの基本を学びました。結び方をひとつずつ丁寧に教えていただき、生徒たちは協力しながら真剣に取り組みました。



続いては、毛布と竹 2 本だけで作る担架に挑戦。グループに分かれて力を合わせ、要救助者を安全に運ぶための方法を体験しました。自分たちの手でしっかりと担架を組み立て、持ち上げるまでの一連の作業を通して、生徒たちは「自助」と「共助」の精神を肌で感じる事ができたようです。



今回の貴重な体験は、生徒たちにとって、災害への意識をさらに高めるだけでなく、仲間と協力して困難を乗り越えることの重要性を学ぶ絶好の機会となりました。ご多忙の中、ご指導くださった自衛隊の皆様にご心より感謝申し上げます。